

3年卒業制度の変更について

(2008年度入学者【1A08xxxx】のみ対象)

3年卒業制度の要件について、下記の通り変更します。

記

変更内容

3年卒業制度の要件である「平均点 80 点以上」を、
2008 年度からの GPA 制度導入に伴い「GPA3.0 以上」と変更します。
(GPA の算出方法は、2008 年度学部要項 68 ページを参照してください)

変更箇所の詳細は、次ページの新旧対象ページ(学部要項からの抜粋)を確認してください。
(ハイライトしてある箇所が変更点です)

以上

2008 年 4 月 24 日 政治経済学部

旧

(2008年度学部要項 ページ6の抜粋)

3年卒業制度

政治経済学部では、2007年度入学生より、極めて優秀な成績で所定の要件を満たし、かつ本人が希望する場合に限り、3年終了時に卒業できる制度を設けている。

(1) 申請時期

2年終了時

(2) 出願の条件

1～2年までの取得単位が80単位以上(発展科目は除く)

(3)の平均点については、出願時に学部で判定する。

(3) 適用の判定

全取得科目(発展科目は除く)の平均点が80点以上

1年および2年の所属学科目の平均点が80点以上

判定の結果、3年卒業制度が適用できると判断された学生は3年次に年間46単位まで登録が可能となる。

(4) 卒業判定

1～3年次までの取得単位が126単位、全取得科目(発展科目は除く)の平均点が80点以上

所属学科目の平均点が80点以上

3年次に「専門演習」(4単位)および「専門演習論文」(後期2単位)を登録し合格

(5) 学費の取り扱い

3年卒業が可能となった場合、4年次以降の学費は徴収しない。

(6) 3年卒業適用者が辞退する場合または3年終了時に要件を満たすことができなかった場合

申請後辞退することは可能である。辞退した時点で、年間40単位が上限となるように登録科目を取り消さなければならない。

3年終了時に要件を満たしていないことが判明した場合には、「専門演習論文」(後期2単位)を取り消す。

3年前期終了時点でクリアできないことが判明した場合には、後期に科目登録できる単位数を調整の上、年間40単位となるようにする。

(7) 進学・就職について

現時点で3年卒業に配慮している大学院・企業は極めて限定されている。

自分で良く調べて今後のキャリアプランを考える必要がある。



新

3年卒業制度

政治経済学部では、2007年度入学生より、極めて優秀な成績で所定の要件を満たし、かつ本人が希望する場合に限り、3年終了時に卒業できる制度を設けている。

(1) 申請時期

2年終了時

(2) 出願の条件

1～2年までの取得単位が80単位以上(発展科目は除く)

(3)のGPAについては、成績発表時に通知する。

(3) 適用の判定

全取得科目(発展科目は除く)のGPAが3.0以上

1年および2年の所属学科目のGPAが3.0以上

判定の結果、3年卒業制度が適用できると判断された学生は3年次に年間46単位まで登録が可能となる。

(4) 卒業判定

1～3年次までの取得単位が126単位、全取得科目(発展科目は除く)のGPAが3.0以上

所属学科目のGPAが3.0以上

3年次に「専門演習」(4単位)および「専門演習論文」(後期2単位)を登録し合格

(5) 学費の取り扱い

3年卒業が可能となった場合、4年次以降の学費は徴収しない。

(6) 3年卒業適用者が辞退する場合または3年終了時に要件を満たすことができなかった場合

申請後辞退することは可能である。辞退した時点で、年間40単位が上限となるように登録科目を取り消さなければならない。

3年終了時に要件を満たしていないことが判明した場合には、「専門演習論文」(後期2単位)を取り消す。

3年前期終了時点でクリアできないことが判明した場合には、後期に科目登録できる単位数を調整の上、年間40単位となるようにする。

(7) 進学・就職について

現時点で3年卒業に配慮している大学院・企業は極めて限定されている。

自分で良く調べて今後のキャリアプランを考える必要がある。